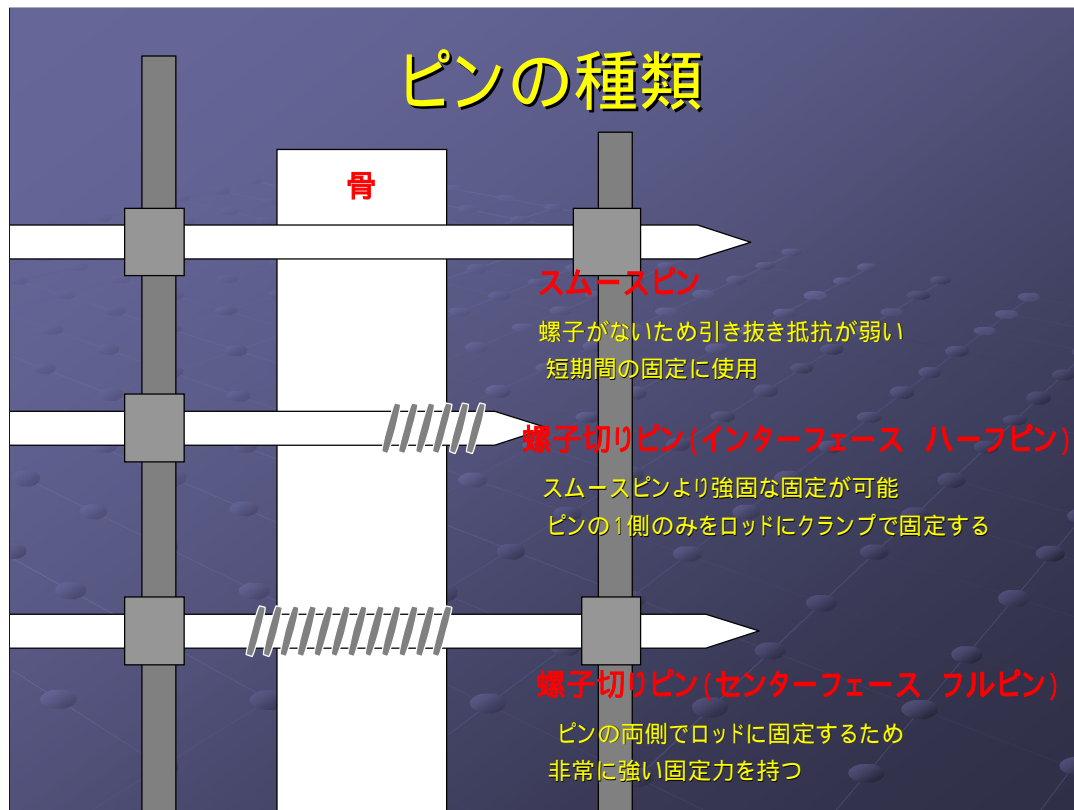




次に挿入するピンです。創外固定では数本のピンを骨に挿入し、ロッドで固定します。引き抜き抵抗が弱く短期間の固定に使用するスムースピン、ねじが切っており、強い固定力をもつハーフピンとフルピンのうち、ねじ切りピンの二種類を使用しました。

創外固定の実施 (平成20年7月15日)

導入麻酔: ケタミン 60mg (1.5mg/kg)、術中30mg追注
塩酸メドミジン 1,500 μ g (37.5 μ g/kg)
体重40kgとして麻酔量を計算、吹き矢により筋肉注射
手術終了後アチパメゾール15,000 μ g (375 μ g/kg) i.v.

維持麻酔: イソフルランによる吸入麻酔

術後投薬: 抗生物質 エンロフロキサシン (5mg/kg) i.m.
ステロイド性抗炎症剤 プレドニゾロン (0.2mg/kg) s.c.

7月15日に手術計画に沿って創外固定を実施しました。

麻酔はケタミン、メドミジンの混合麻酔で導入し、イソフルランの吸入で維持しました。

術野の剃毛、消毒



まず、一般の外科手術と同様に手術部位の毛刈消毒を行います。